

平成17年度第4回図書館協議会議事録

1 開催日時 平成18年3月25日(土) 午前10時～12時20分

2 開催場所 中央図書館2階第1集会室

3 出席者

(委員) 柴尾委員長 吉原副委員長 橋本委員 土久委員 小出委員
吉野委員、坪井委員 高木委員 青木委員

(オブザーバー) ビジネスコミュニティ浦安会長木村俊文

(事務局) 森田館長 根津副館長 本多庶務係長

4 議題

(1) 報告事項

- ① 平成17年度利用統計及び事業報告について(11～2月)
- ② 新年度予算及び事業について
- ③ 休憩・飲食室工事について
- ④ 図書サービスコーナーについて

(2) 協議事項

- ① 図書館のビジネス支援について

5 議事の概要

- ① 平成17年度利用統計及び開催事業等について事務局より報告を行った。
- ② 新年度予算及び事業について事務局より報告を行った。
- ③ 休憩・飲食室の開設について事務局より報告を行った。
- ④ 図書サービスコーナーの開設について事務局より報告を行った。
- ⑤ 浦安市立図書館のビジネス支援の方向性について意見交換を行った。

6 会議経過

平成17年度利用統計及び開催事業等について事務局より報告を行った。

その際に表明された意見(質問)は次のとおり。

- ・ ベストセラーなどホットな本の寄贈は受けていないのか。
- ・ ベストセラーなどの寄贈申込みの手続きを簡略化したほうがよい。
- ・ 寄贈用のブックポストのようなものを用意したらどうか

新年度予算及び事業について事務局より報告を行った。

その際に表明された意見(質問)は次のとおり。

- ・ 明海大学の市民開放事業の状況は、予算に何らかの反映をしているのか。
- ・ 協議委員の視察研修の費用はどこに含まれるのか。

休憩・飲食室の開設について事務局より報告を行った。

意見（質問）は特になし。

図書サービスコーナーの開設について事務局より説明を行った。

その際に表明された意見（質問）は次のとおり。

- ・ 貸出しの際に使用する封筒の再利用はできるのか。封筒の回収も行なったらどうか。

明海大学の市民開放事業について次のとおり意見（質問）がだされた。

- ・ 大学の駐車場が使えるようにならないか。
- ・ 休館日を減らすことはできないか。

浦安市立図書館のビジネス支援の方向性について意見交換を行った。

BCU（ビジネスコミュニティ浦安）会長より会の活動内容の説明を受けた。

柴尾委員長よりニューヨーク市立図書館のHPの起業支援のマニュアルについて、浦安でもできないかとの提案があり、協議の結果継続審議となった。

その際に表明された意見（質問）は次のとおり。

- ・ 窓口でビジネス支援に関する質問はあるのか。
- ・ よくできたマニュアルで起業する人には参考になると思う。
- ・ 団塊の世代や、高い能力を持つ専業主婦等にスモールビジネス起業のニーズが今後出てくるのではないか。
- ・ 図書館はデータや情報の提供はするが、人的支援まではどうなのか。
- ・ 起業の成功例を聞くことが役に立つのではないか。
- ・ キャリア教育の観点から人材の紹介機能を図書館で持ったらどうか。
- ・ 創業支援セミナーへの図書館の参加の仕方を考えたほうがよい。
- ・ 浦安では99%がサラリーマンで、起業を考える人は少ない。
- ・ 高齢者には起業のリスクが大きいのではないか。
- ・ ビジネス支援として求められるのは、開館時間や、座席などの図書館環境である。
- ・ 浦安には限らないがWEBの環境が貧弱である。
- ・ 浦安の図書館でこのようなマニュアルを作るだけの利用があるのか。
- ・ スモールビジネスを起業することを目標とするより、現在の仕事に役立つ図書館であったほうがよい。
- ・ 財務諸表の見方についてのセミナーを開いてもらいたい。
- ・ ビジネスに必要な情報が格段に複雑になっている中で、なにが提供できる

かが問題である。

- ・ 情報強者でない方々を対象としたサービスを考えたほうがよい。
- ・ 一般市民がわかる形でのビジネス支援のPRが必要であり、もっとサービスの浸透を図ってもらいたい

7 傍聴者なし